

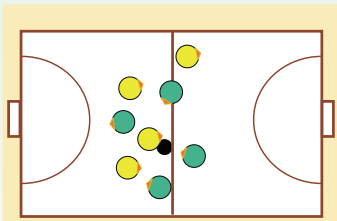
ゲーム・ボール運動の授業プラン

げんきな湖っ子partⅢ ホップ ステップ 体育

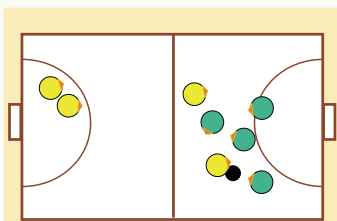
ダンゴ状態解消への道筋が明らかに

Before

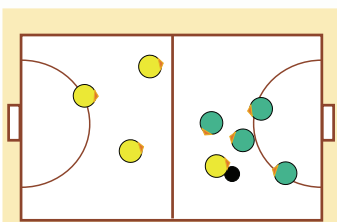
試しのゲーム



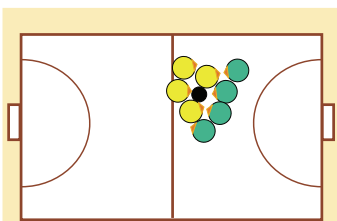
*ボール操作がうまくできず、なかなかシュートに結びつけることができません



*動き方がわからない子どもがいて、ゲームに参加できていません。



*運動能力の高い子どもだけがボールを持つワンマンプレーになっています。



*ボールに人が集まる、いわゆるダンゴ状態になっています。

ラインハンドボール(中学年)

手だて1
「パスキャッチ」



*距離は約5m

*「投げる」よりも「捕る」ことが重要です。

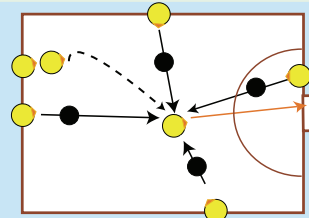
手だて2
「パス&ラン」



*距離は約5m

*ボールを捕ったらすぐ前方に投げる、投げたらすぐに走ることを意識させましょう。

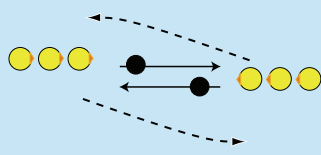
手だて3
「パス&シュート」



*前後左右4方向から走りこんでパスをうけてシュートします。パスを受け手の前方に出すことも指導しましょう。

セストボール(中学年)

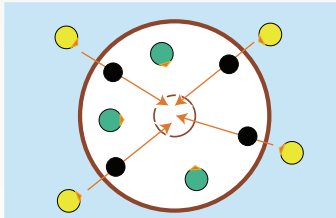
手だて1
「パス&ランゲーム」



*距離は約5m

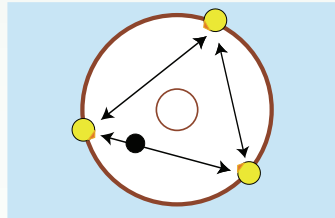
*ボールを捕ったらすぐに前方に投げる、投げたらすぐに走ることを意識させましょう。

手だて2
「シュートゲーム」



*両手で三角形をえがくようにしてボールを持ち、しっかりとシュートできるよう指導しましょう。

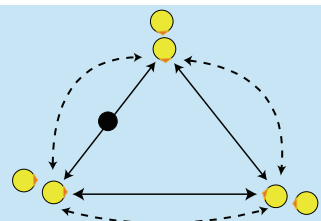
手だて3
「トライアングルパスゲーム」



*「はい」と声を出し、自分が空いていることをアピールするよう指導しましょう。

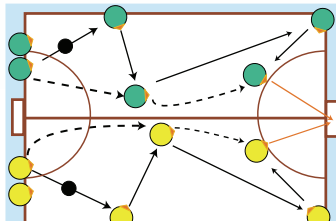
ハンドボール(高学年)

手だて1
「トライアングルパス」



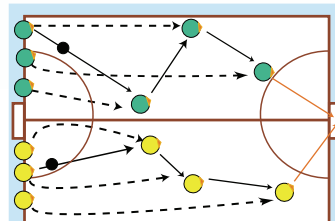
*パスを出したらすぐに動き出すという意識と技能を高めます。

手だて2
「ワンツー・ワンツーパス→シュート」



*走りながらパス交換を行いパス技能とパスを出したらすぐ走り出す動きを高めます。

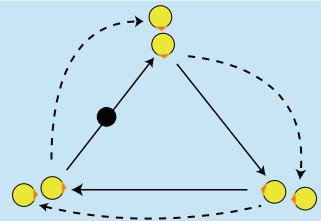
手だて3
「ランニングパス→シュート」



*走りながらパスを出し、パスを受け、シュートする感覚とその時の状況判断を育てます。

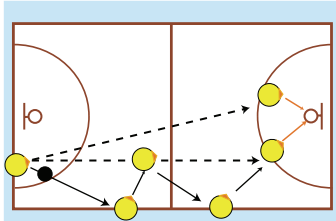
バスケットボール(高学年)

手だて1
「バウンド三角パスゲーム」



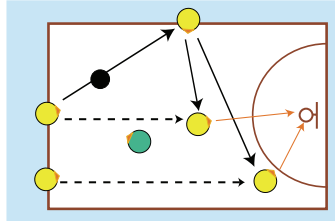
*パスを出したらすぐに動き出すという意識と技能を高めます。

手だて2
「ランニングパスゲーム」



*走りながらパス交換を行いパス技能とパスを出したらすぐに走り出す動きを高めます。

手だて3
「セットプレーゲームⅠ」



*ゲームで有効に働く攻撃パターンを身に付けるゲームです。



DVDでは、それぞれのゲームについて、動画とともに詳しく説明しています。その一部をご紹介します。

POINT

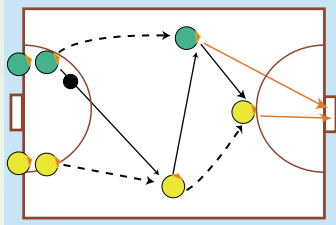
個人技能&動き方を高めるゲームの導入

ルール（人数・コート）の工夫

ラインマンの活用

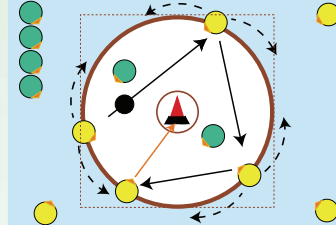
After

手だて4
「パス&ラン→シュート」



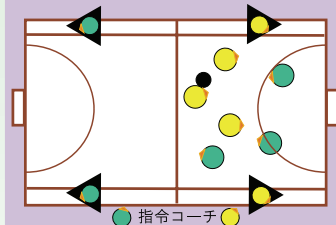
*走りながらパスを受けてシュートをします。パスしたら、すぐ走り出すことを指導しましょう。

手だて5
「トライアングルシュートゲーム」



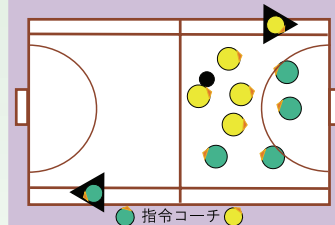
*3対1から始め、続いて3対2にします。ボールを投げたら左右どちらかに動くことを常に意識させましょう。

メインゲームⅠ
「5対3 オールコートゲーム」



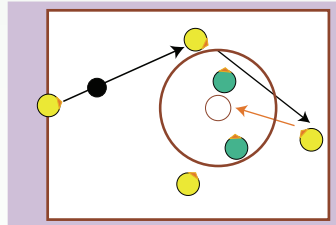
*ラインマンを使ってサイドにボールをちらしコート全体を使ってゲームできるようにしましょう。

メインゲームⅡ
「5対4 オールコートゲーム」



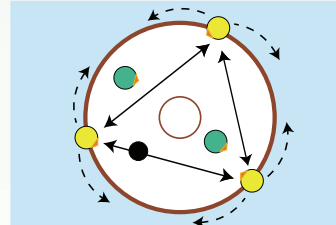
*5対4の数的優位を生かして、ノーマークを作り出し、シュートにつなげましょう。

メインゲームⅠ
「4対2 ハーフコートゲーム」



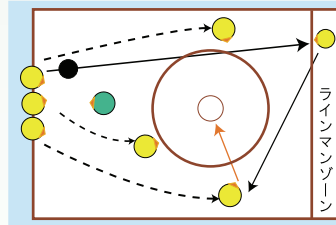
*空いている人にすぐにパスを出して、ゴールを目指すことを意識させましょう。

手だて4
「トライアングルパスゲームⅡ」



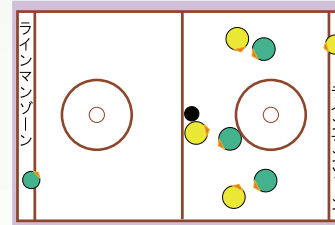
*動いてパスをもらい空いている人にすぐパスを出す練習です。大胆に動くよう指導しましょう。

手だて5
「速攻ゲーム」



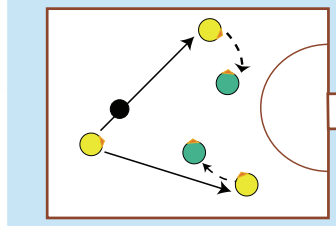
*ラインマンをおくことで、ゴールの裏側を使った攻撃を身に付けさせましょう。

メインゲームⅡ
「4対4 オールコートゲーム」



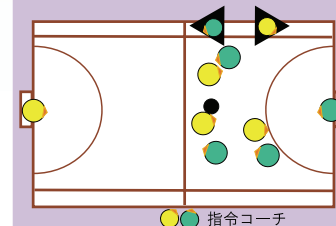
*ラインマンにパスした後、広がってパスをもらいにいく動きが大切になります。

手だて4
「ラインパス鬼ごっこ」



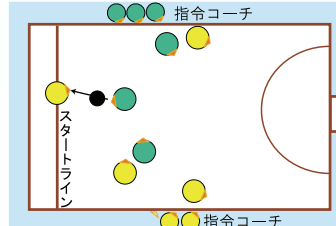
*状況判断よく、味方にパスを出すという感覚、技能を育てます。

メインゲームⅠ
「5対4 オールコートゲーム」



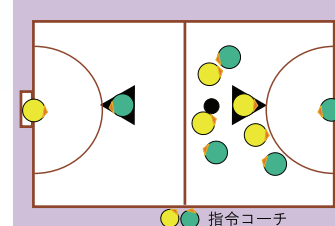
*ラインマンのいるサイドを使ってすばやくボールをまわしてシュートにつなげましょう。

手だて5
「4対3 ハーフコートゲーム」



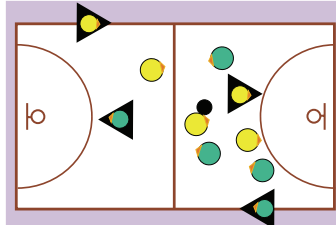
*ハーフコートを使い、子どもたちにより実戦感覚を育てることをねらいます。

メインゲームⅡ
「5対4 オールコートゲーム」



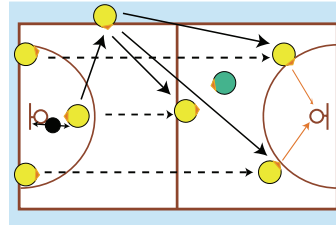
*アタッカーを利用した数的優位を生かしてノーマークを作り出し、シュートにつなげましょう。

メインゲームⅠ
「5対5 オールコートゲーム」



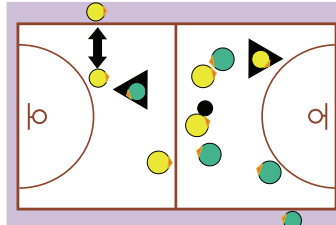
*ラインマンを活用し、素早く前にボールを運べるように作戦を考えさせましょう。

手だて4
「セットプレーゲームⅡ」



*動き方を示し、繰り返すことで攻撃パターンを身につけることをねらいとしています。

メインゲームⅡ
「5対5 オールコートゲーム」



*攻撃に専念する2人を活用し、素早く前にボールを運べるように作戦を考えさせましょう。

図の表記について

- ... 児童
- ... 制限つき児童
- ... ボール
- ... パス
- ... シュート
- ... ラン